

『まちの保育園』 見学会開催のご報告

『こどもとまちの未来をつくる保育園』のコンセプトのもと開設した『まちの保育園』。人格形成に重要な時期を過ごす保育園では大学や小学校、商店街、高齢者施設など地域と連携を図り、併設したカフェをきっかけに地域住民との交流をもつなど、『まちの人』と協力した保育が行われています。

NPO 法人健やかまちづくりでは、地域と一体となったまちづくりの先進事例である『まちの保育園』の見学会を開催いたしました。

1. 開催日時

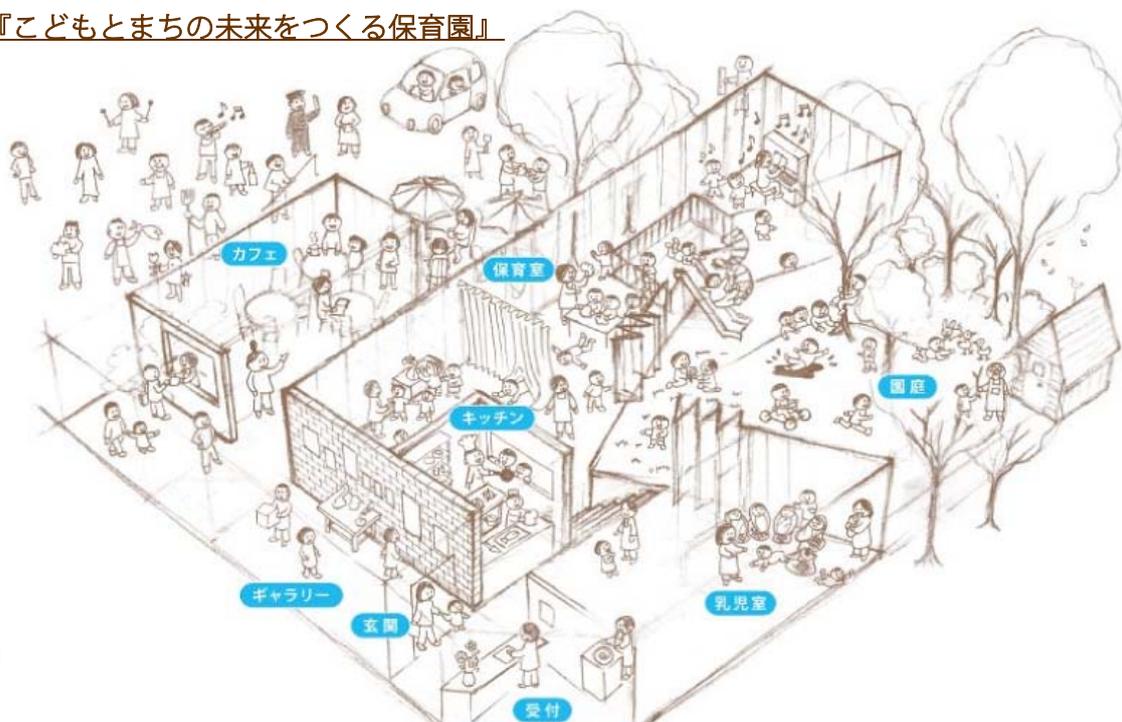
・平成23年12月17日（土） 14時-16時

2. プログラム

13:50	集合 @まちの保育園エントランス
14:00	保育園&カフェ見学
15:00	意見交換 @保育園事務所

3. まちの保育園とは まちの保育園 HPはこちら⇒<http://machihoiku.jp/>

『こどもとまちの未来をつくる保育園』



こどもたち

こどもたちが人格を形成する上で大切な0歳から6歳の時期に、様々な個性や才能と触れあう機会を作ります。

地域交流

「まちの保育園」では、まちの人たちや園のこどもたちとの接点が自然に育まれるように、いくつかの工夫をしています。

地域との連携

こどもたちと日常的に接することで、地域で支え合える状況をつくり、保育の質を高めることに繋がります。

4. 見学会開催の報告

保育園を訪れ、今まで抱いていた保育園のイメージとはまったく違う、と感じました。壁のない開放的な空間、こどもたちと一緒に作った机や遊具、真剣に働く姿が見られる調理室。こどもたちが自分たちで考え、遊び、学ぶしくみが園内にちりばめられていました。

一印象に残った言葉は「対話すること」

こどもたち同士の対話、こどもたちと大人の対話、職員同士の対話、園と保護者の対話、地域との対話。「対話すること」を大切にすることで、みなが成長する姿が感じられました。併設するカフェも大変にぎわっていました。ここでは保育園のママたちだけでなく、小学校のママ達、地域の人たちの交流の場所となっているそうです。

今後、保育園×カフェからまちへの展開を考えているとおっしゃる松本氏。-----

「食は人をつなげる」。まちの一角に美味しいお店がある。

そこでの会話によって新たな人と人のつながりが展開され、いずれまちに広げたい。

まちの保育園はまちの活動拠点となるとともに、「人と人」、「人と地域」を結ぶ役目も果たしています。初台の地では何ができるか。まちの保育園でのアイデアを参考に検討していきます。

5. 最後に

お忙しい中ご案内いただいた松本さん、スタッフのみなさん。

温かく迎えてくれたこどもたち。本当にありがとうございました。



ありがとうございました!!

